

# Pinos Fitness

## お正月対策

12月の暮れから、お正月過ぎまで忘年会や新年会で外食が増え、毎年体重が増えてどうしようと悩みの方も多いはず!そんな方にお正月対策をお教えします。

### 年末年始太り

実は**76.4%**の方が年末年始で太ったというデーターがあるくらい「お正月太り」が多いです。さらに、体重が1kg～2kg増えたという方が最も多いです。



#### 太りやすい原因

①カロリー過多  
年末年始は、クリスマスや忘年会、新年会などお酒を飲んだり、いつもより食事を多く摂るケースが増えます。

#### ②塩分の摂りすぎ

お正月に欠かせないおせち料理には塩分が多く使われています。塩分をたくさん摂取すると血液の濃度を薄めようと体内に水分を保持しようとするのでむくみが生じたりします。

### 食事のポイント

#### ①食べる順番を考える

血糖値が急激に上がることによりインスリンというホルモンの分泌が高まります。血糖値が上がりやすい様にと抑制する事でうまく分解できずに吸収し、脂肪と一緒に身についてしまいます。それを防ぐために、順番が重要になります。



#### ②食事内容を見直す

一般的によく知られている、蒸す・煮る・焼く・揚げるの順で油を落としていくことができます。そういうつちよつとした調理工夫でも冬太りを予防できます。

③食物繊維を豊富に含む食べ物を最初に食べる  
食物繊維が豊富に含まれているものから食べることにより、血糖値の上昇を緩やかにしてくれるので、食事をしても大なります。おせち料理なら、ごぼうや黒豆、煮しめの椎茸などを最初に食べると良いです。

④運動不足に注意  
日頃は仕事の通勤や仕事で歩いたりしているのに、休みどもなると外へ出歩く機会も少なくなったりがち。買い物に行く、掃除をするなど日々何か用事を作って過ごしましょう。

### オススメエクササイズ

#### ドローイン

#### 主動筋:腹横筋

①床に膝を90度に曲げて仰向

けに寝ます。

②腰のすき間をなくすようにおへそをへこませていきます。

③お腹に力を入れて10秒キープします。この動きを10回繰り返しましょう。

#### 1日朝晩10回ずつを目安に行いましょう。

ジムではオーダーメイドプログラムを作成し、あなたのためのトレーニングをサポートします。ジュニアスクールの保護者の方には、保護者限定の月4登録がございます。今年から登録をして、運動を始めませんか。

## 1月のイベント

### 体力測定

★今年から年1回に変更となりました★

1月12日より受付開始

毎年恒例のピノスの体力測定です。12種目の測定もあります。普段できない測定もありますので、ぜひご参加ください。結果に合わせて、運動プログラムの見直しも行います。

対象者 フィットネス会員、スクール生(ジュニアスクール・エイベックス除く)



540円  
(税込)

# 2017 1月

January

# ピノスカレンジャー



日	月	火	水	木	金	土
1 休館日	2 休館日	3 休館日	4	5	6	7
8	9 祝日営業 9:30~19:00まで	10	11 休館日	12	13	14
			ピノスポケット練習会 14:00~エミナース			
15	16	17	18	19	20	21 休館日
			ピノスポケット練習会 20:00~エミナース			ピノスから 21名の方が出場されます
22	23	24	25	26	27	28
			ピノスポケット練習会 14:00~エミナース			新着マスターズ水泳大会 in みなみはやドーム
29	30 ジュニアスイミング スクール休校日	31 休館日				
						月会費お引落し日

## お知らせ

新年は、1月4日より通常営業(9:30~22:30)です。  
成人スクール・ジュニアスイミングスクール・エイベックダンスマスターも通常通り  
レッスン開校です。ご来館お待ち致しております。

## 2月のお知らせ

- からだ燃える販売会(予定)
- 2月3日(金)成人スクール・ジュニアスイミングスクール・エイベックダンスマスター休校です。
- 2月5日(日)成人スクール休校です。

## ジュニアスクールコラム

## 水泳を通じて伝えたいこと

無限大の力を持った子供たち。その成長の瞬間と私たちコーチの想いを周知頂きたいと思い、この度、コラムで記すことになりましたピノススイミングコーチの西本です。私たちは、水泳を教える仕事をしていますが、ただ泳げるようになることだけではなく、「水泳を通じた人間形成」ができることを考えています。子供たちは、様々な経験をしていき、やがて社会に飛び出していくのです。社会では、コミュニケーション能力、協調性、自主性、行動力、忍耐力など様々な“力”が必要です。こういった生きる力をピノスのスクールを通して養つてもらいたいのです。将来、ふとした時に「あの時、ピノスでこうするように教わった」と人間性の根幹にピノスイズムを一つでも残せたらコチ真利につきます。そんな子供たちの輝く未来を夢見て、今日も指導にあたります。



西本コーチ